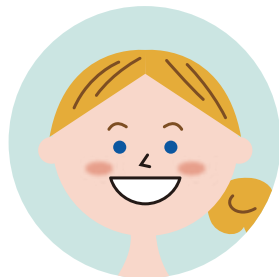
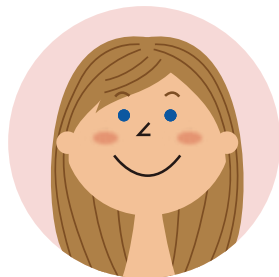
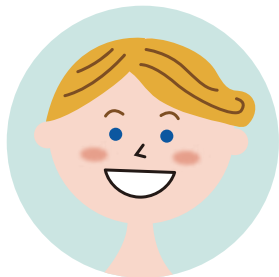


多様な人々のつながりで
ハーモニーを奏でる
共生のまち“まつもと”



Plan for the Promotion of Intercultural Cohesion

第3次松本市多文化共生推進プラン (概要版)

令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

多文化共生キーパーソンとキーパーソン・ネットワーク

1 多文化共生キーパーソン

国籍を問わず、誰もが地域の一員として活躍することができる社会を作るため、「松本市多文化共生キーパーソン」として登録し、様々な「橋渡し役」となって活動する方です。

2 多文化共生キーパーソンの活動例

つながりのある外国人住民に情報を「**つたえる**」
一緒に料理を作ったり相談を聞いたりして「**つながる**」
国際交流や防災のイベントなどに一緒に「**参加する**」
災害の時にはお互い助け合って「**よりそう**」



3 キーパーソン・ネットワーク

多文化共生キーパーソンが、多文化共生プラザなどの行政機関とつながったり、キーパーソン同士でつながって作るものです。キーパーソン・ネットワークを活かし、正確に効率よく情報をひろげて、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指します。

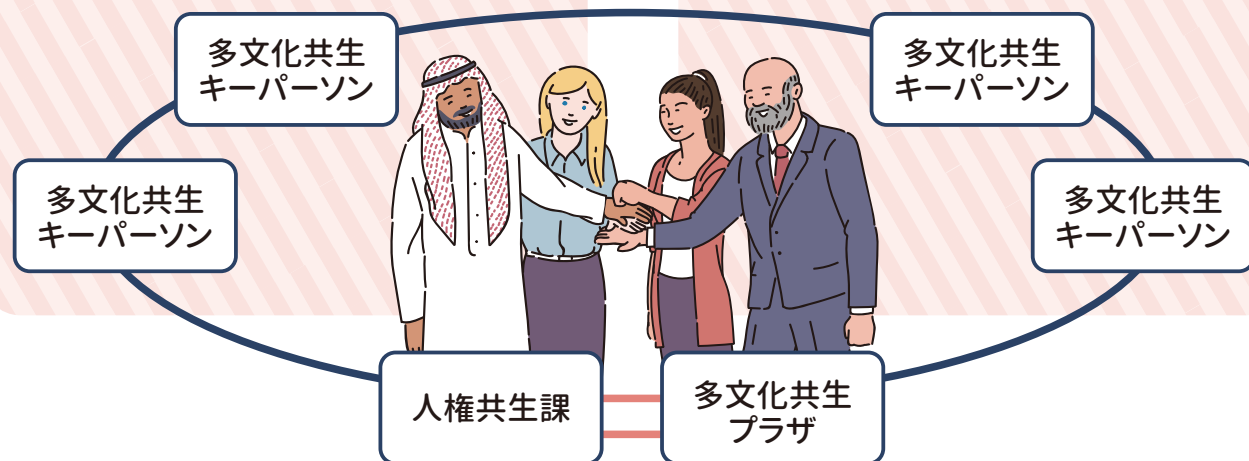
多文化共生キーパーソンがお住まいの地区

A地区

- ・日本人住民
- ・外国人住民
- ・地域づくりセンター

B地区

- ・日本人住民
- ・外国人住民
- ・地域づくりセンター



「松本市多文化共生キーパーソン」には、市から多文化共生や防災に関する情報などをLINEで直接お届け！

詳しくはこちら▼



松本市 多文化共生 キーパーソン

検索 🔍

松本市 住民自治局 人権共生課

〒390-1701 松本市中央1丁目18番1号 M ウイング3階

TEL : 0263-39-1105 FAX : 0263-37-1153

(令和3年9月作成)

データで見る松本市の多文化共生【実態調査結果】

◎外国人の存在を身近に感じることがない日本人住民も多い。

▶松本市とその周辺で暮らす外国人住民と、関わりがありますか？

No.	項目	割合 (%)
1	関わりはない	50.1
2	あいさつ程度の付き合いの人	15.6
3	職場・取引先からの従業員	13.3

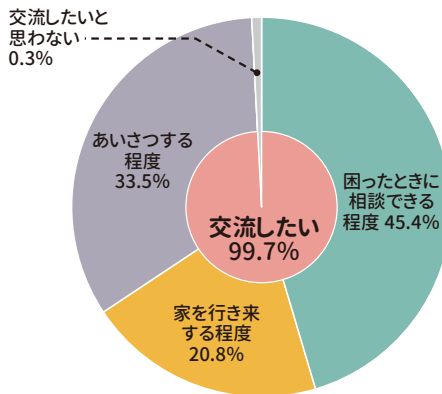
(以下略)

※2019年松本市多文化共生実態調査（日本人住民アンケートより）

交流の機会を増やし、日本人と外国人の相互理解を進める

◎一方で、日本人との関わりを望む外国人住民は多い！

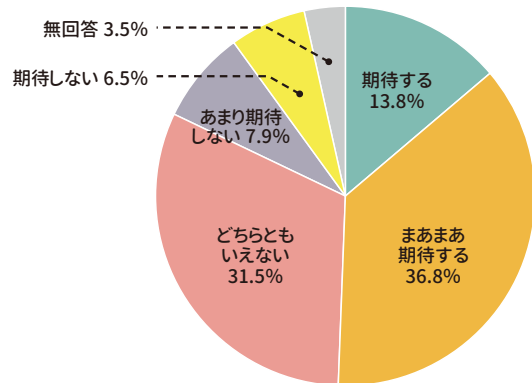
▶日本人とどのくらい交流したいと思いますか？



※2019年松本市多文化共生実態調査（外国人住民アンケートより）

◎また、日本人も外国人住民の地域活動への参加に期待している！

▶外国人住民に期待すること：地域住民との交流や地域の活動に参加する



※2019年松本市多文化共生実態調査（日本人住民アンケートより）

外国人住民も地域の担い手であり、仲間

自分は、日本人ではないので、地区行事に参加していいかわからない。そして、仲間として意識してもらっていないと思っている。でも『ウェルカムだよ!』という感じは、うれしい。声をかけてもらえれば、私も『ウェルカムなんだ』とわかる。

前の組長さんは、私が外国人だからごみ当番など飛ばしてくれていたのだから、当番のことを知らなかった。今の組長さんは、私が口頭の説明では分からなかったのだから、紙に書いてごみ当番のことを説明してくれた。それで理解できた。自分にできる活動は参加したい。

同じ学校のお母さんたちは、いつも私のことを気にかけて、分からないことがないかなど、声をかけてくれる。とても感謝している。PTAの役員を自分ができないので、複数回やっている人がいて、ずっと気になっていた。『手伝えるところは手伝いたい』と自分から声をかけ、お祭りの準備などできることを担当した。

※2019年松本市多文化共生実態調査（外国人住民聞き取り調査より）

Check 「松本市多文化共生推進プラン」とは？

松本市では、日本人も、外国にルーツを持つ人も共に、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、平成23年に「松本市多文化共生推進プラン」、平成28年に「第2次プラン」を策定し、様々な活動を進めてきました。これまでの成果を踏まえ、令和3年に「第3次プラン」を策定し、取組みを推進します！



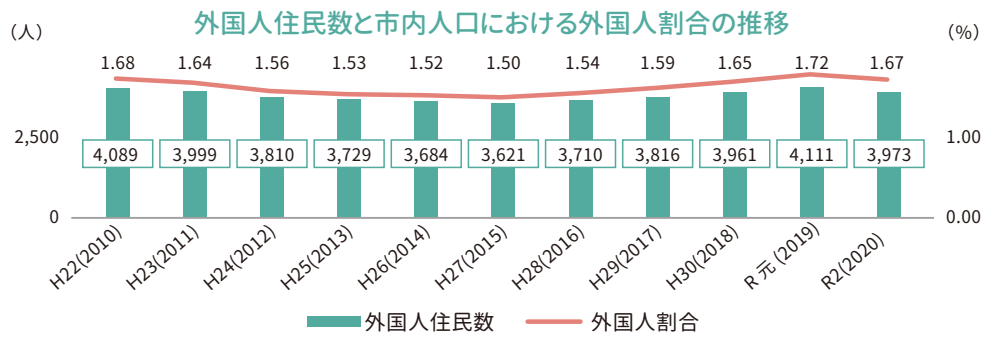
令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間
全体版はホームページをご覧ください

松本市 多文化共生 プラン 検索 🔍



データで見る松本市の多文化共生【住民統計】

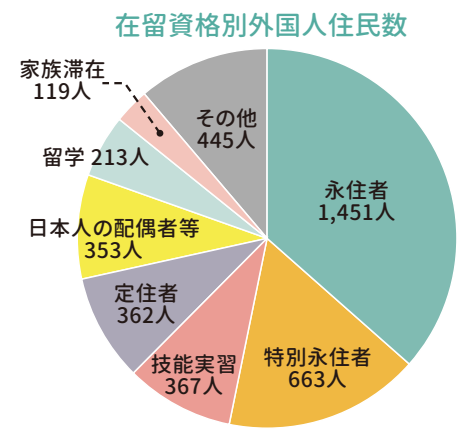
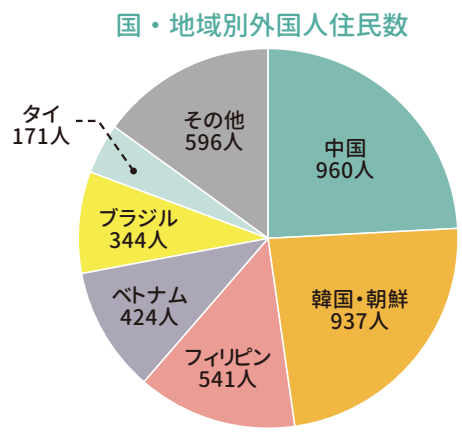
◎外国人住民数 3,973人。総人口の1.67% (令和2年12月末時点)



外国人住民の
国籍・在留資格
の多様化への
対応

◎出身の国・地域は64カ国！

◎永住者が約3割を占める！



Point

日本語教育の推進に関する法律 (令和元年6月28日施行)

- 外国人等に対し、日本語教育を受ける機会¹の最大限の確保
- 日本語教育の水準²の維持向上
- 地方公共団体は、地域に応じた施策³を策定し、及び実施する責務がある。



新たな地域
日本語教育体制
の必要性

施策の体系

多様な人々のつながりでハーモニーを奏でる 共生のまち“まつもと”

基本理念

- ✓ 地域づくりにつなげる
- ✓ 「人権」の視点から考える
- ✓ 「同じ」を共有し「ちがい」を認め合う
- ✓ 「多様性」を活力に変える



第3次松本市多文化共生推進プランの目標

○…4つの分野でそれぞれ目標を掲げ、5年後に目指すまちの姿を示します。

基本目標1 地域社会

～地域社会の誰もが多文化共生に関心を持ち、誰もが参画する持続可能なまち～

- 多文化共生意識の向上
- 外国人住民の社会参画促進



基本目標2 コミュニケーション

～言葉の壁を越え対話が活発であり、必要な情報を得られるまち～

- やさしい日本語・多言語による発信
- 多文化共生キーパーソンの活用
- 相談体制の充実
- 日本語学習支援体制の充実

Point
「やさしい日本語」で言ってみよう
(例) 避難する
↓
やさしい日本語：逃げる



基本目標3 教育・子育て

～どの子どもに必要な学習が得られるまち～

- 日本語教育・就学支援体制の充実
- 子育て環境の充実



基本目標4 暮らし

～多様な人々と共生する安心・安全で支え合いの心がつながるまち～

- 災害対応力の向上
- 働きやすい環境づくり
- 医療・健診を受けやすい環境づくり

